

(2021.11.3)  
(情報公開文書用)

2021年 11月03日  
第1版作成

## 2021年04月01日～2021年07月01日の間に 当院においてアンケートにご協力いただきましたリハビリスタッフの方へ

—「リハビリテーションサマリーの改善におけるアンケート調査」へのご協力のお願—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、ヘルシンキ宣言(2013年フォルタレザ改訂)に従って本研究を実施しています。

研究責任者 (アンケート作成及び集計、データ解析、抄録作成担当)

リハビリテーション室 理学療法士 坂井 麻衣子

分担研究者 (研究監督)

リハビリテーション室 理学療法士 室長 山下 幸祐

(アンケート作成及び集計、データ解析担当)

リハビリテーション室 理学療法士 小野 仁之

### 1. 研究の概要

医療・地域連携において、ケアマネジャーに対してリハビリテーションサマリーを作成することが求められています。一方で、退院前のリハビリテーションリサマリー作成は、セラピストの業務増加になり、リハビリテーションサマリーの簡易化について検討が必要です。今回、我々はより早くリハビリテーションサマリーを作成する為に、有効な改善策を検討します。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

聖隷淡路病院に在籍するリハビリテーション室のスタッフを対象とする(産休・育休中のスタッフ及び歯科衛生士を除く)。

#### 2) 研究期間

2021年04月01日～2021年07月01日

#### 3) 研究方法

アンケートでリハビリテーションサマリーの提出時期と所要時間、改善点について調査する。アンケートを元にリハビリテーションサマリーの原本を改善する。新書式導入後の3ヶ月後に再度アンケートで提出時期と作成所要時間について調査する。

#### 4)使用する情報の種類

情報：アンケートの回答内容、回答者の経験年数

#### 5)情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は研究の中止または論文等の発表から5年間、聖隷淡路病院のリハビリテーション室で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保存庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会に承認を得ます。

#### 6)研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出下さい。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意によりご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータを分らない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がございましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代諾人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、該当する対象期間中に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいてあなたに不利益が生じることはありません。

研究対象除外の申し出受付期間

2021年12月30日まで

#### <問い合わせ・連絡先>

聖隷淡路病院 リハビリテーション室

氏名：坂井 麻衣子

電話：0799-72-3636（受付時間：平日 月～金、9～17時）

### 3. 資金と利益相反

すべての実施責任者に、本研究に関する利益相反はありません。